

Pain is inevitable Suffering is optional

現社でGO! NO17 経済社会の変容 ★★ 頻出

産業革命と資本主義の成立

「自由」な利潤追求をめざして。

きっかけ 絶対王政期の「**重商主義**」…国王が商業を保護。

これで貿易が活性化 ← 「**商品経済**」発展 & 「**資本家**と**労働者**」誕生。

(→当時はまだ「**工場制手工業**」【**マニュファクチュア**】)

産業革命期 機械の発明で「**工場制**(**機械**)工業」へと変化。

→競争力がUPした資本家は「**自由放任経済**」を求め、自由競争時代へ。

→政府の役割が小さい = 「**小さな政府**」

その後 競争の激化により矛盾が拡大し、(「**世界恐慌**」)で大爆発!

→自由放任の限界 → 政府の積極介入(「**大きな政府**」)が必要に。

対策 (「**ニューディール**」)政策…ケインズ経済学に依拠する

→アメリカ・ルーズベルト大統領…(「**公共事業**・**社会保障**」)



(「**有効需要**」)の創出へ

社会主義経済

「**平等**」な社会をめざして。

特徴 私有財産の否定 / (「**計画経済**」) / 共産党の(「**一党独裁**」)

現状 旧東欧は「**市場経済へ移行**」 / 中国・ベトナムは「**資本主義**」を一部導入...

中国 「**四つの近代化**」をめざし「**改革・開放**」政策開始

→農・工・国防・科学技術 (1979~)

・(「**経済特区**」)…沿岸部を中心に設けられた外国資本の導入

・(「**生産責任**」(請負)制)…ノルマ以上の農産物は自由に処分できる。

→従来までの集団農場(「**人民公社**」)は廃止。

・(「**社会主義経済**」)…生産手段 公有のまま

→憲法に明記。経営…民間に委ねる。

対香港・マカオ 「**一国二制度**」…50年は外交・防衛以外は原則自由。

→一つの国で、資本主義と社会主義の2つの経済体制が存在する。

対台湾 「**1つの中国**」論…台湾は中国の一部

その他 ・2010年より日本を抜いて(「**GDP世界第2位**」)に。

・2007年より日米貿易の総額より日中貿易の総額が上に。

ベトナム (「**ドイモイ**」【**刷新**】)…外資保護や個人営業奨励。

経済学説

・「**自由放任**」主義…(「**利己心**」)に基づく経済活動

(「**見えざる手**」)で調節【価格は需要と供給で決まる】

経済は調和的に発展

・「**比較生産費**」説…各国が生産の得意なモノだけ作り、貿易で交換。

→リカード → 比較優位をもつ財

・「**リスト**」…「**保護貿易**」理論を提唱

・「**ケインズ経済学**」…不況のとき → 「**有効需要**」を政府が創出 → 完全雇用へ

消費者がモノを買うように政府が公共事業を実施するわけですね!

このケインズ経済学に対抗するのが

新自由主義経済学ですね。

(「**反ケインズ**」)経済学ともよばれます。「**小さな政府**」をめざす。

・「**マネタリズム**」…政府の仕事は「**通貨量のコントロールのみ**」。

・「**サプライサイド経済学**」…これは私にとって初めて知るが、不況のとき需要側でなく、供給側である「**企業の条件を改善**」するもの。

→「**減税**と**規制緩和**」が具体策 今の流行り。安倍政権はどっちかわかるかな?

その他・現社で狙われやすい現代の経済学者

・「**ガルブレイス**」…『**ゆたかな社会**』で、宣伝が消費者の意欲を喚起する 依存効果を説くなど、経済理論を社会に提言した、カナダの制度経済学者。

・「**セン**」…インドのノーベル賞経済学者。開発は経済発展のためでなく人間の「**潜在能力**」(=「**ケイバビリティ**」)開花のために行うべきだと主張。

・「**シュンペーター**」…『**経済発展の理論**』で「**イノベーション**」(「**技術革新**」)理論を示した、オーストリアの経済学者。

過去問演習

NO76【2006年本試 36*】経済発展や景気変動に関する次の記述A~Cと、それらと関係の深い人名A~Eとの組合せとして最も適当なものを、以下の①~⑧のうちから一つ選べ。

A 企業が古いものを破壊し新しいものを創造する「**創造的破壊**」やイノベーション(技術革新)を繰り返すことによって、経済は発展する。

B 資本主義経済が発展すると、貧富の差が拡大したり、恐慌が発生したりすることは避けられない。

C 政府が財政・金融政策によって有効需要を増加させれば、経済は不況から脱し完全雇用を達成することができる。

ア シュンペーター イ ケインズ

ウ マルクス エ アダム・スミス

① A—ア B—イ C—ウ ② A—ア B—ウ C—イ

③ A—イ B—ア C—エ ④ A—イ B—エ C—ア

⑤ A—ウ B—ア C—エ ⑥ A—ウ B—エ C—ア

⑦ A—エ B—イ C—ウ ⑧ A—エ B—ウ C—イ

解答：②

NO77【2003 年本試 06】生活上の様々な不安は、社会的に解決されなければならないというような考え方に基づいて、国家のあり方が夜警国家から大きく変化した事例の記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 選挙権を獲得した産業資本家は、土地所有者の保護を目的としていた穀物法を廃止し、自由貿易を推進する基礎を築いた。
- ② 大恐慌期に生み出された大量の失業、生活困窮や生活不安などに対し、政府は失業保険などを含む社会保障法を制定した。
- ③ 財政危機の深刻化に対処するために、政府は民営化と規制緩和によって市場の活性化を促し、国防と治安重視の公共政策を実行した。
- ④ 国内の経済混乱に直面した政府は、国民経済の中枢を握りながら、資本主義的要素を一部容認することによって、経済基盤を立て直そうとした。

解答：②

NO78【2012 年追試 34】市場の機能や資本主義に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アダム・スミスは『諸国民の富』のなかで、市場の需給調整機能によって調和的な経済が実現するので、民間の経済活動に政府はなるべく介入しない方がよいと主張した。
- ② カール・マルクスは『資本論』のなかで、資本主義の下では貧富の格差や失業が生じることは避けられないと主張した。
- ③ 市場の失敗とは、価格機構がうまく機能せず、資源が効率的に配分されないことをいうが、その例としては、寡占や独占による場合を挙げることができる。
- ④ 修正資本主義とは、財の取引に関しては市場に任せるが、生産手段を国有化するという点で資本主義が修正されたものである。

解答：④

NO79【2010 年追試 12*】経済に対する政府のかかわりについての学説、または実際に経済に対して政府が行った政策に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ケインズは、有効需要の不足が失業を生み出すとし、失業問題を解決するためには政府による財政政策などが必要であると主張した。
- ② マルクスは、資本主義は必然的に貧富の差をもたらすものであるとし、政府は所得再分配などにより資本主義を修正すべきだと主張した。
- ③ アメリカのフランクリン・ローズベルト大統領は、世界恐慌後の不況に対処するために、公共事業を行うなど経済に積極的に介入する政策を採った。
- ④ イギリスのサッチャー首相は、「大きな政府」から「小さな政府」への転換を目指し、規制緩和や国営企業の民営化を推進した。

解答：②